

みんなの声 支持政党なし

吉田つとむは一貫して業界や団体の代弁者にならず、組織に属しない人を優先する立場を取り続けてきました。自民党を排除されて以降、10年以上、どの政党に属さず、ひたすら、一人で行動、判断してきました。大事な決断は、支持政党なしの方々の意見に基づいて行います。



TVの中でも大胆発言

吉田つとむが有名なテレビ番組、「たけしのTVタックル」にスタジオ出演を突然依頼されました。レギュラー出演者と視聴者に向かって、議員の政務活動費に関して、臆することなく地方議員の声を伝え、注目されてきました。



情報公開 町田で第1号

情報公開の第一人者 吉田つとむは町田市で情報公開請求を行った第1号の住民でした。東京都では、東京都知事の交際費使途を部分公開の方法で最初に公開させました。紙による公開から、デジタル情報を最初に公開取得してきました。全国に地方議員の友人がいます。

理念とスタンス

吉田つとむはインターンシップ受け入れを通じて、若者支援の活動に生涯をささげています。中高年は未来の世代のために奉仕するべきだと提唱しています。また、政治家としては、議員が特権的な待遇を受けることを排し、公務員はあくまで一般の人に対して親切に接することが必要だという立場を貫きます。

政治は継続こそ力

吉田つとむはいつも駅頭に立っています。住民の方々に安心感を持たれていることが何よりの力の源泉です。議長の時代は全体の調和を優先し、その後、副委員長の時はアシストに専念し、一般議員を務めてからは、行政に新鮮な問題提起をしています。



就活支援を最優先

吉田つとむは20年以上のインターンシップ生の受け入れを実施中で、マッチング団体に頼らず、自力・独自に主催しているのが特徴です。政治の課題では、新型コロナ期の就活支援、氷河期世代の就業支援を優先施策とするべきだと主張しています。



良識ある保守 協働

伝統を大事にし、新しきを取り入れる。温故知新。自分では確固とした意見を持つても、専横な態度は取らず、反対意見に耳を傾ける。市議会では議長職を務める中で3期連続トップ当選の支持を受けるが、一議員に戻って以降は、所属会派ではアシストを基本としています。コロナ感染の拡大に際して、会派議員が協働して購入した20000枚のマスクを相模原市の障がい者作業所の皆さんに贈るため、本村市長に受け取っていただきました。(公選法上、政治家は町田市内に寄付ができません)



情報公開のエキスパート30年 発見動画チャンネル配信 (次は900万回再生!)

支
持
政
党
な
し

吉
田
つ
と
む

都
民
代
表

集中全力

いつでも駅にいる
吉田つとむの信条と行動・親しみと力強さ

台風第19号被災工場、現在は無事に再建



被災直後にお見舞い



いつでも駅にいる



2020年8月マスク着用



大使館訪問



地震は現地の被災者に寄り添う行動



一人プラカードで広報



勇壮な時代祭りで馬上に



盆踊りに浴衣で舞台参加



夏は高校野球



セミナーで研修生が報告